

《肥料の施肥例》

あぶらな科(白菜・ブロッコリー・大根など)との連作は避けましょう。

◎元肥 (1㎡当たり)

おいしい菜園 → 90g

他に…トヨクween(石灰) → 120g

吟遊詩人(バーク堆肥) → 3kg

PKマグ32 → 50g …等

◎追肥 (1㎡当たりの1回の量)

おいしい菜園 → 30g

※定植15日後、追肥と土寄せをする。2回目はその約35~40日後(結球初め頃)に。その際、リンサン・カリ等の肥料を多めに入れると、結球がうまいく。又、頭が重くなってくるので株が折れないようしっかりと土寄せを!!



この肥料の特徴

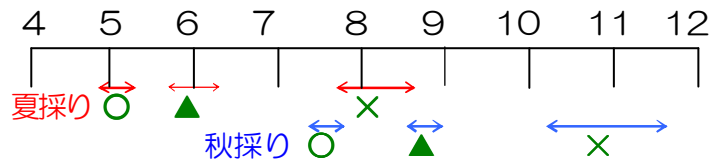
粟のような形状で水に溶いて液肥にもでき、土を荒らさない安心して安全な中性化成肥料。速効性だが元肥・追肥両方に使用できる。

キャベツ

▶特徴と栽培のポイント

免疫力の維持や胃の働きを助けてくれるキャベツは、非常に栄養価が高く毎日取りたい野菜の一つです。春キャベツは非常に柔らかく甘味があっておいしいですが、当地域では夏秋採りがメインです。病虫害対策には、予め病気に強い品種を選び農薬による防除も行うなど、耕種的防除が有効です。

▶栽培カレンダー ○播種 ▲定植 ×収穫



大きめのポットか根巻き防止トレーに播種し育苗する。本葉4~5枚時に株間を40cmほどあけて定植。根土を崩さず、少し鉢土が出るように植える(深植えしない)と良い。その際根こぶ病やアオムシ、アブラムシ等の病虫害予防剤を土壌混和しておくこと。

生育中の過乾燥は結球不足や小球の原因になるので要注意。手で押した時、葉が硬く締まっていれば収穫適期。残った茎や根は病気がついている場合があるので必ず処分する。

《人気の品種》

●秋徳 SP

根張りが強く耐暑性に優れ、とても作り易い寒玉早生種。高温下でも元気に育ち定植後2ヶ月程度で収穫できる。丸みを帯びた扁円形で玉そろいが良い。



●みさき



タケノコ型キャベツ。収穫が早く家庭菜園向き。玉は1.4kg前後で、鮮緑色の葉はやや厚めで柔らかく生でも甘くて美味。隠れた人気品種。

●ルビーボールSP

65日型の極早生品種。丸玉で内外ともに濃い赤紫色で芯が短く、葉肉のしまりが良い。又赤玉の中でも耐暑性、結球性に優れる。1玉約1.3~1.6kg
※SP…従来品より発芽後の揃いが良くなるよう改良された品種

